

Cisco Security Agent 管理センター LDAP 管理者 認証 バイパス

Medium	アドバイザリーID : cisco-sa-20061101-csamc	CVE-2006-5660
m	初公開日 : 2006-11-01 16:00	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : 5.6	
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

認証のために外部 Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) サーバを使用するために設定されたとき Cisco Security Agent 管理センター (CSAMC) は管理者 認証 バイパス の脆弱性が含まれています。

この脆弱性に対しては回避策があります。シスコでは、該当するお客様用に、この脆弱性に対応する無償ソフトウェアを提供しております。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20061101-csamc> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

ホットフィックス 5.1.0.79 前の CSAMC バージョン 5.1 はこの脆弱性から影響を受けます。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

5.1 以前の CSAMC バージョンはこの脆弱性から影響を受けません。他のシスコ製品において、このアドバイザリーの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2006-November-01	初回公開リリース
--------------	------------------	----------

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。